

【第1部】基礎 (Q1~Q20)

- Q1. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「己を利するのみならず、亦た人を利す」。
- Q2. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「死すら且つ畏れず、況んや其の余をや」。「死できえ恐れない、まして他は」。
- Q3. ▶ 答え：ウ 「哉 (かな)」は詠嘆。書き下し「賢なるかな、回や」。「賢いことだなあ、顔回は」。
- Q4. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「才あるのみならず、亦た徳あり」。「才能があるだけでなく、徳もある」。
- Q5. ▶ 答え：イ 「すら尚ほ…況んや…をや」は抑揚。書き下し「庶人すら尚ほ知る、況んや君子をや」。
- Q6. ▶ 答え：ウ 「豈…ずや」は詠嘆。書き下し「豈に楽しからずや」。「なんと楽しいではないか」。
- Q7. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」「…も」は累加。書き下し「我のみならず、人も亦た憂ふ」。
- Q8. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「禽獸すら且つ恩を知る、況んや人をや」。「鳥獸できえ恩を知る、まして人は」。
- Q9. ▶ 答え：ウ 「哉 (かな)」は詠嘆。書き下し「大なるかな、其の志や」。「大きいことだなあ、その志は」。
- Q10. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「身を善くするのみならず、亦た天下を善くす」。
- Q11. ▶ 答え：イ 「況」は「いはんや」。書き下し「小事すら忽せにせず、況んや大事をや」。抑揚。
- Q12. ▶ 答え：ウ 「豈…ずや」は詠嘆。書き下し「豈に偉ならずや」。「なんと偉大ではないか」。
- Q13. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「勇あるのみならず、亦た謀あり」。「勇気があるだけでなく、はかりごともある」。
- Q14. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「臣すら尚ほ之を知る、況んや君をや」。
- Q15. ▶ 答え：ウ 「哉 (かな)」は詠嘆。書き下し「惜しいかな、其の才」。「惜しいことだなあ、その才能は」。
- Q16. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「草木すら且つ春を知る、況んや人をや」。
- Q17. ▶ 答え：ウ 「豈…ずや」は詠嘆。書き下し「豈に快ならずや」。「なんと愉快ではないか」。
- Q18. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。「自分を修めるだけでなく、人を安んじもする」。
- Q19. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「一木すら且つ然り、況んや国家をや」。
- Q20. ▶ 答え：ウ 「哉 (かな)」は詠嘆。書き下し「美なるかな、山河の固め」。「美しいことだなあ、山や川の守りは」。
- Q21. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「其の親を親とするのみならず、亦た人の親を親とす」。
- Q22. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「童子すら且つ知る、況んや長者をや」。
- Q23. ▶ 答え：ウ 「哉 (かな)」は詠嘆。書き下し「遠きかな、其の道や」。「遠いことだなあ、その道は」。
- Q24. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「其の言を信ずるのみならず、亦た其の行を観る」。
- Q25. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。「一人の男できえ志は奪えない、まして大軍は」。
- Q26. ▶ 答え：ウ 「哉 (かな)」は詠嘆。書き下し「楽しいかな、友の遠方より来たる」。「楽しいことだなあ、友が来るのは」。

- Q27. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「武に長ずるのみならず、亦た文を好む」。「武に優れるだけでなく、文も好む」。
- Q28. ▶ 答え：イ 「すら尚ほ…況んや…をや」は抑揚。書き下し「賤しき者すら尚ほ恥を知る、況んや士をや」。
- Q29. ▶ 答え：ア 「亦」は「また」。累加の目印。書き下し「才あるのみならず、亦た徳あり」。
- Q30. ▶ 答え：ウ 「哉（かな）」は詠嘆。書き下し「久しいかな、吾が衰へたるや」。「久しいことだなあ、私が衰えたのは」。
- Q31. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「身を全うするのみならず、亦た名を後に垂る」。
- Q32. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「一飯すら且つ忘れず、況んや大恩をや」。
- Q33. ▶ 答え：イ 「豈…ずや」は詠嘆。書き下し「豈に痛ましからずや」。「なんと痛ましいではないか」。
- Q34. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「財を蓄ふるのみならず、亦た徳を積む」。「財を蓄えるだけでなく、徳も積む」。
- Q35. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「凡人すら且つ励む、況んや英才をや」。
- Q36. ▶ 答え：ウ 「哉（かな）」は詠嘆。書き下し「大なるかな、堯の君たるや」。「偉大なことだなあ、堯が君主であることは」。
- Q37. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「故旧すら且つ遺れず、況んや親族をや」。
- Q38. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「過ちを改むるのみならず、亦た善に遷る」。
- Q39. ▶ 答え：イ 「すら尚ほ…況んや…をや」は抑揚。書き下し「婦人すら尚ほ節を守る、況んや丈夫をや」。
- Q40. ▶ 答え：ウ 「哉」は「かな」。詠嘆の目印。書き下し「盛んなるかな、其の徳や」。
- Q41. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「其の家を斉ふるのみならず、亦た国を治む」。
- Q42. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「寸陰すら且つ惜しむ、況んや歳月をや」。
- Q43. ▶ 答え：イ 「豈…ずや」は詠嘆。書き下し「豈に偉ならずや」。「なんと偉大ではないか」。
- Q44. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「兵を強くするのみならず、亦た民を富ます」。
- Q45. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「一夫すら防ぐべし、況んや関塞をや」。
- Q46. ▶ 答え：ウ 「哉（かな）」は詠嘆。書き下し「多いかな、其の聞くこと」。「多いことだなあ、その見聞は」。
- Q47. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「当時に名あるのみならず、亦た後世に伝はる」。
- Q48. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「蟻すら且つ命を惜しむ、況んや人をや」。
- Q49. ▶ 答え：ウ 「豈…ずや」は詠嘆。書き下し「豈に壮ならずや」。「なんと勇ましいではないか」。
- Q50. ▶ 答え：ウ 「哉（かな）」は詠嘆。「激しいことだなあ、その気概は」。
- Q51. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「世に益するのみならず、亦た万代に及ぶ」。
- Q52. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「微賤すら且つ捨てず、況んや勲旧をや」。
- Q53. ▶ 答え：ウ 「哉（かな）」は詠嘆。書き下し「速やかなるかな、其の応や」。「速いことだなあ、その反応は」。
- Q54. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「螻蟻すら且つ穴を慕ふ、況んや人をや」。
- Q55. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「一時を濟ふのみならず、亦た万世を利す」。
- Q56. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「凡夫すら且つ恥を雪ぐ、況んや志士をや」。
- Q57. ▶ 答え：ウ 「豈…ずや」は詠嘆。書き下し「豈に幸ひならずや」。「なんと幸いではないか」。

- Q58. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「己を修むるのみならず、亦た人を安んず」。
- Q59. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「樵夫すら且つ道を知る、況んや学者をや」。
- Q60. ▶ 答え：ウ 「哉（かな）」は詠嘆。書き下し「至れるかな、舜の孝や」。「この上ないことだなあ、舜の孝行は」。
- Q61. ▶ 答え：ア 「況」は「いはんや」。書き下し「老馬すら且つ途を識る、況んや人をや」。抑揚。
- Q62. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「身を潔くするのみならず、亦た世を濟ふ」。
- Q63. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「一葉すら且つ秋を知る、況んや人をや」。
- Q64. ▶ 答え：イ 「豈…ずや」は詠嘆。書き下し「豈に偉観ならずや」。「なんと壮大な眺めではないか」。
- Q65. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「主に忠なるのみならず、亦た友に信なり」。
- Q66. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「死馬すら且つ之を買ふ、況んや生ける者をや」。
- Q67. ▶ 答え：ウ 「哉（かな）」は詠嘆。書き下し「哀しいかな、其の遇はざるや」。「哀しいことだなあ、時に巡り合えなかったのは」。
- Q68. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「近きを愛するのみならず、亦た遠きを懐く」。
- Q69. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「寒士すら且つ操を守る、況んや貴顕をや」。
- Q70. ▶ 答え：ウ 「何ぞ其れ…や」は詠嘆。書き下し「何ぞ其れ明らかなるや」。「なんとまあはつきりしていることよ」。
- Q71. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。「功を成すだけでなく、身を引きもする」。
- Q72. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「庸人すら且つ羞づ、況んや将相をや」。
- Q73. ▶ 答え：ウ 「豈…ずや」は詠嘆。書き下し「豈に丈夫ならずや」。「なんと立派な男ではないか」。
- Q74. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「一郷に善きのみならず、亦た一国に善し」。
- Q75. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「桀紂すら且つ亡ぶ、況んや凡君をや」。
- Q76. ▶ 答え：ウ 「哉（かな）」は詠嘆。書き下し「久しいかな、道の行はれざるや」。「久しいことだなあ、道が行われないのは」。
- Q77. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「其の難を分かつのみならず、亦た其の楽しみを共にす」。
- Q78. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「涓流すら且つ海に至る、況んや大川をや」。
- Q79. ▶ 答え：ウ 「豈…ずや」は詠嘆。書き下し「豈に盛事ならずや」。「なんと盛大な事ではないか」。
- Q80. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「賢者すら且つ惑ふ、況んや愚者をや」。
- Q81. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「其の言を貴ぶのみならず、亦た其の行ひを貴ぶ」。
- Q82. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「布衣すら且つ怒る、況んや万乗の君をや」。
- Q83. ▶ 答え：ウ 「哉（かな）」は詠嘆。書き下し「大なるかな、孔子の聖や」。「偉大なことだなあ、孔子の聖人ぶりは」。
- Q84. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。「今で昔を測るだけでなく、昔で今を見ることもする」。
- Q85. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「死馬すら且つ買ふ、況んや生馬をや」。
- Q86. ▶ 答え：ウ 「豈…ずや」は詠嘆。書き下し「豈に快ならずや」。「なんと愉快ではないか」。
- Q87. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「一郷に善きのみならず、亦た天下に善し」。
- Q88. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「賢者すら且つ惑ふ、況んや庸人をや」。

- Q89. ▶ 答え：ウ 「何ぞ其れ…や」は詠嘆。書き下し「何ぞ其れ盛んなるや」。「なんとまあ盛んなことよ」。
- Q90. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「其の難を分かつのみならず、亦た其の楽しみを共にす」。
- Q91. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「庸人すら且つ羞づ、況んや将相をや」。
- Q92. ▶ 答え：ウ 「哉（かな）」は詠嘆。「久しいことだなあ、道が行われないのは」。
- Q93. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「力を竭すのみならず、亦た財を尽くす」。
- Q94. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「涓流すら且つ海に至る、況んや大川をや」。
- Q95. ▶ 答え：ウ 「豈…ずや」は詠嘆。書き下し「豈に盛事ならずや」。「なんと盛大な事ではないか」。
- Q96. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「其の身を顧みざるのみならず、亦た其の家を忘る」。
- Q97. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「牛羊すら且つ親を恋ふ、況んや人をや」。
- Q98. ▶ 答え：ウ 「哉（かな）」は詠嘆。書き下し「盛んなるかな、徳の盛んなる」。「なんと盛んなことだなあ、徳の盛んなさまは」。
- Q99. ▶ 答え：ア 「のみならず…亦」は累加。書き下し「其の利を享くるのみならず、亦た其の害を受く」。
- Q100. ▶ 答え：イ 「すら…況んや…をや」は抑揚。書き下し「牛羊すら且つ親を恋ふ、況んや人をや」。「牛や羊でさえ親を慕う、まして人は」。